

豊田市 P C B 処理安全監視委員会への報告について

高濃度 P C B 廃棄物の処分に向けた取組について

P C B 廃棄物処理に係る東海地区広域協議会を開催し、高濃度 P C B 廃棄物処理の取組について協議しました。

○ 主な取組事項

(1) 令和 4 年度については、変圧器・コンデンサー等の処分期間が終了し、本年度 3 月末には計画的処理完了期限を迎える。このため、期限までの処理完了を目指し、保管事業者が期限内処理を行うように各縣市等が確実に指導を実施するため、J E S C O 登録済案件、J E S C O 未登録案件、使用中案件、代執行案件について、4 県 8 市、中部地方環境事務所(環境省)、保安監督部(経済産業省)及び J E S C O 豊田が情報共有や指導方法の検討等を行いました。

また、保管事業者が処分を行わない場合や保管事業者が存在しない場合には、行政代執行により処分を行うため、行政処分を行うにあたっての進捗管理等の情報共有や処分方法の検討等を行いました。

各縣市、国及び J E S C O の取組について別紙 1 のとおり整理しました。

(2) 「東海地区 P C B 廃棄物処理計画」を別紙 2 のとおり更新しました。なお、令和 4 年度の処理進捗状況は別紙 3 のとおりです。

(参考) 令和 4 年度 P C B 廃棄物処理に係る東海地区広域協議会の開催状況

○第 1 回(令和 4 年 9 月 8 日(木)) ※Web 開催

<議題>

- (1) P C B 廃棄物処理事業の進捗状況等について
- (2) 豊田市 P C B 処理安全監視委員会への報告について
- (3) P C B 廃棄物処理基本計画の変更について
- (4) その他

期限内処理完了に向けての取組

1 関係機関による情報共有の取組

中部地方環境事務所が主催するWEB会議で4県8市、中部地方環境事務所、保安監督部及びJESCO豊田で毎月、Web会議やメール等で以下の情報を共有し、処理手続難航者に対する関係機関による合同立入を実施している。

(1) PCB処理促進連絡会 (4/6、5/11、6/8、7/6、8/10、9/14)

○JESCO登録済案件

JESCO登録済みの保管事業者について、契約、入金、搬入調整等の進捗状況等の確認

○JESCO未登録案件

PCB特措法や電事法が届出されているが、JESCO登録に至っていない保管事業者や所有事業者について、処分予定等の進捗状況等の確認

○使用中案件

使用中の変圧器・コンデンサー等を所有している事業者について、廃止や処分予定等の進捗状況等の確認

○代執行案件

PCB特措法に違反し、PCB廃棄物の処分を行わない保管事業者や倒産等のため保管事業者が不存在のPCB廃棄物を、行政代執行により処分を行うため、進捗状況等の確認

(2) 代執行案件確認会議 (6/29、7/20、8/17、9/21)

行政代執行が想定される保管事業者への指導方法や行政処分の方法について、先行している北九州事業地域や大阪事業地域の実施自治体や豊田事業地域で既に行政代執行を実施した事例紹介等を実施し、情報共有を行っている。

(3) 自治体別の個別打ち合わせ

処理手続難航者や行政代執行案件について、自治体別に中部地方環境事務所と個別に打ち合わせを実施し、指導方法や処分予定等を調整している。

2 関係機関による合同立入

処理手続難航者に対して自治体、中部地方環境事務所、JESCO豊田、保安監督部との合同立入を実施している。

3 行政代執行による処分

改善命令不履行及び保管事業者不存在については、行政代執行を実施する。

30件予定 (R4.8.31現在)

○東海地区PCB廃棄物処理計画(案)

別紙2

2022年8月31日現在

区分		2022(令和4)年8月末の未搬入量					処理計画
		未搬入量(残存量)の内訳					
		JESCO登録 未搬入量(※1) (保管中・使用中)	特措法届出・ 未登録(※2) (保管中)	電事法届出・ 未登録(※3) (使用中)	2022年9月～ 2023年3月の新 規登録 予測数(※4)	2022年9月～ 2023年3月 (令和4年9月 ～令和5年3月)	
変圧器類	台	1	1	0	0	0	1
コンデンサー類	台	235	95	5	0	140	235
PCB油類	本	81	16	0	—	65	81
	kg	1,163	343	0	—	820	1,163
保管容器	箱 (缶)	13	11	0	—	2	13

【留意事項】

※1 JESCOに登録があるが、未搬入の量を記載。【搬入ベース】

※2 特措法で届出されているが、JESCO未登録の量を記載。

※3 電事法で届出されているが、JESCO未登録の量を記載。

※4 2022年4月～6月までに新規登録された数を基に月当たりの掘り起し量を予測し、2022年9月から2023年3月の新規登録数を予測。

(※2と※3は※4の内数とした。)

○ 令和4年度における東海地区PCB廃棄物処理進捗状況

R4.8.31時点

		A	B	C = A + B	D = C - F	E = D / C	F
		R4.3.31時点 残数	新規登録 R4.4.1~R4.8.31	処分対象数	処分済み数 R4.4.1~R4.8.31	R4年度 進捗率	未処分数
事業場	数	182	69	251	193	76.9%	58
変圧器	台	2	4	6	5	83.3%	1
コンデンサー	台	352	98	450	355	78.9%	95
P C B 油	本	43	39	82	66	80.5%	16
	k g	26.37	359.62	385.99	42.83	11.1%	343.16
保管容器	箱 (缶)	24	14	38	27	71.1%	11

(※1)

※1 P C B 油のうち、1事業者が保管しているドラム缶2缶（335.2kg）が10月初め頃までに処分見込。

※2 処分済み数（D）は、処分対象数（C）と R4.8.31時点の未処分数（F）との差として算出した。